

広報

心の通う福祉のまちづくり



社会福祉協議会だより

さつま町のふくし

No.72 社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会 令和7年10月発行

発行・編集 さつま町宮之城屋地2117-1(宮之城ひまわり館内) TEL 0996-52-1123 FAX 0996-52-1148



さつま町障がい者基幹相談支援センター開所式 (R7.9.1)



目次

- 表紙……………さつま町障がい者基幹相談支援センター開所式の様子
- 2 P……………さつま町障がい者基幹相談支援センターの紹介
- 3 P……………地域づくり・支え合いセミナーの案内
- 4 P……………権利擁護セミナー開催について、薩摩小学校における職員向け福祉教育研修について
- 5 P……………福祉体験ボランティア学習の実施について
- 6 P……………赤い羽根共同募金へのご協力について、ボランティア活動保険広告
- 7 P……………香典返し・篤志寄付、災害義援金受付、車いすの貸出について
- 8 P……………無料法律相談・心配ごと相談、高齢者ふれあい・いきいきサロンの紹介
レクリエーション道具の貸出について、その他

さつま町 障がい者 きかん 基幹相談支援センター

なにをしてくれるところですか？

障がいのある人(子供から高齢者まで)やその家族の困りごとや悩みなどの相談を受け付け、その解決に向けてのアドバイスや専門の事業所を紹介または連携してサポートします。

たとえば・・・

福祉サービスの使い方
を知りたいなあ・・・



家族・障がいがある方

相談無料です。
どなたでも障がいに関する
お困り事をご相談ください

さつま町障がい者
基幹相談支援
センター

近所に困っていそうな
人がいるの・・・



地域の人

生活のことで気になるこ
とがあるんだけど・・・



障がいのある方を支援する事業所

退院予定の方のこれから
の生活を考えたい・・・



病院

気になる子がいるがど
うしたらよいかな・・・



気になる子どもさんがいる学校

お問い合わせ先

さつま町障がい者基幹相談支援センター
(さつま町地域包括支援センター併設)
〈基幹センター直通〉

TEL: 24-5077

FAX: 52-4691

(Eメール) kikansoudan-satsuma@satsuma-shakyo.or.jp

〒895-1803

所在地: さつま町宮之城屋地2030

周辺地図

さつま町障がい者基幹相談支援センター





地域づくり・支え合いセミナー

「ひとりじゃない！と思えるつながりを」
～近所に声をかけ合い、安心して暮らせる地域へ～

少子高齢化や家族のかたちの変化で、地域にはさまざまな困りごとが広がっています。
だからこそ「困ったときは声に出し、支え合えるつながり」をもう一度育てていくことが大切です。
このセミナーでは、多世代が交流し、近所どうして助け合うための工夫や実践を紹介します。
今日からできる小さな一歩を、一緒に見つけてみませんか。

令和7年

参加費無料

日時

11月22日 土

13:00-14:30 (受付12:30～)

会場

宮之城ひまわり館
(いきいき学習室)



講師
岡田 あかね (徳島県北島町)
特定非営利活動法人 YOU & ゆう

お申込みはお電話もしくは予約フォームから

☎0996-52-1123

(受付: 月～金 8:30～17:15)

社会福祉法人さつま町社会福祉協議会 地域福祉係まで

申込〆切: 11/14 (金)



主催: 社会福祉法人さつま町社会福祉協議会

後援: さつま町

権利擁護セミナーの開催のようす

令和7年8月16日（土）、権利擁護セミナーを開催したところ、約60名の参加がありました。

今回は、元NHK Eテレ『バリバラ』でもご活躍された講師：玉木 幸則様をお招きし、「誰ひとり取り残されないまちづくり」と題しまして、ご自身の生い立ちや経験から共生社会の在り方について、笑いを交えながら、楽しいご講演をしていただきました。

（アンケート結果より）参加者からは、「障がいがあるなしにかかわらず、みんなが自分の命、周り（他者）の命を大切にすることが大切だと改めて感じました。」「障がいという言葉の真の意味を理解できました。」などのご感想をいただきました。



薩摩小学校における職員向け福祉教育研修について

令和7年8月1日（金）、薩摩小学校の教職員の方向けに鹿児島県社会福祉協議会 長寿社会推進部・ボランティアセンターより福祉教育について研修が行われました。

講義やアイマスクを使用した視覚障害を体験していただき、学校での福祉教育の必要性について考えていただく機会となりました。



※さつま町社会福祉協議会では、町内の小学校・中学校・高等学校などで高齢者疑似体験や車いす体験・アイマスク体験など福祉体験学習の支援を行っております。学校関係者の方は、お気軽にご相談ください。



福祉体験ボランティア学習の実施について

夏休み期間中、中学生及び高校生を対象に町内の認定こども園・保育所や介護施設・障がい者支援施設においてボランティア体験を実施しました。

中学生13名、高校生15名の参加がありました。

さつま町社会福祉協議会では、来年度も町内の学校（中学校・高等学校）を通じて、夏休み期間中に福祉ボランティア体験学習を実施する予定ですので、ぜひご参加いただければと思います。



☆お礼☆

体験の受け入れをしていただきました認定こども園・保育所や施設関係の皆様、お忙しい中、誠にありがとうございました。





赤い羽根共同募金 ご協力について



10月1日（水）から赤い羽根共同募金運動が始まりました。

募金活動については、毎年、公民会や学校、会社（職場）などを通じて実施させていただいております。ご協力誠にありがとうございます。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金とは？

共同募金は、戦後間もない昭和22年（1947）年に、市民が主体の民会運動として始まりました。

当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律（現在の「社会福祉法」）に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化の中、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として取り組まれています。

共同募金は10月1日から翌3月31日まで

運動は、北海道から沖縄まで全国一斉に行われます。

毎年1回、全国一斉に募金を行うため、厚生労働大臣の告示によって、募金期間が決められています。10月から12月までは一般募金を、12月中は歳末たすけあい募金もあわせて行います。

また、この期間以外でも、様々な寄付金を取り扱っています。

赤い羽根共同募金について
もっと知りたい方は、コチラからどうぞ！→



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和7年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済 / 過去の被害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
	年間保険料		350円	500円

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

皆様の善意に 感謝申し上げます

社会福祉協議会では、皆様方よりいただきました寄付を、地域福祉の向上のために活用させていただいております。

(令和7年6月1日)

令和7年8月31日受付分)

香典返し寄付

52件
47万円

寄付者名(住所) 故人《敬称略》

(町内は大字、町外は住所地)

真弓 仁(寧城属)	故 真弓 和子
上川 畑 繁(柏原)	故 上川 畑美涼
竹之中 良子(広瀬)	故 竹之中 茂
山下 寿子(轟町)	故 向園 三十江
平山 ヒサ子(西新町)	故 平山 兼武
宮脇 薫(中津川)	故 宮脇 茂
下大迫 純一(東京都)	故 下大迫 リク子
久保 泰弘(船木)	故 久保 弘子
新山 政光(摩川内市)	故 新山 ミツ
山内 栄作(湯田)	故 山内 愛子
高下 雄一(神子)	故 高下 リヤウ子
天瀬 成子(平川)	故 天瀬 星一
中島 聡(寧城属)	故 中島 リツ子
山田 寧子(東京都)	故 大久保 壽士
東條 みづる(柏原)	故 東條 継男
杉元 明美(旭町)	故 小椎 八重富子
卷木 伸介(寧城属)	故 卷木 孝
卷木 恵子(寧城属)	故 福満 清明

伴 千鶴(山崎)	故 伴 三男
植村 富美男(湯田)	故 植村 律子
白石 ケイ子(船木)	故 白石 良照
柳野 より子(柏原)	故 天辰 クニ子
出石 澄隆(鹿児島市)	故 出石 千里
栗野 栄進(神子)	故 栗野 トヨ
本田 常子(旭町)	故 本田 公宏
鶴岡 孝美(柏原)	故 鶴岡 サツ
築詰 美智子(田原)	故 築詰 和子
上大迫 嘉子(柏原)	故 上大迫 はすみ

LAGADON ANITA PERALTA (船木)

福永 満親(久富木)	故 佐藤 浩
白男 川三三三(時吉)	故 福永 キリ子
森 由己子(永野)	故 木原 タクエ
内倉 博(白男川)	故 永松 アヤ子
宇都宮 みずき(久富木)	故 内倉 ミヨ
池山 純郎(永野)	故 宇都宮 諒平
森 ツミ子(永野)	故 池山 タエ子
宮園 裕哉(平川)	故 森 輝美
登尾 啓子(船木)	故 宮園 洋一
母ケ野 エミ子(平川)	故 登尾 利和
若松 幸喜(寧城属)	故 母ケ野 初雄
福山 恵三(広瀬)	故 若松 國子
平川 幸枝(虎居町)	故 福山 アサエ
米丸 保恵子(広瀬)	故 平川 俊光
新改 フミコ(時吉)	故 米丸 昌毅
今園 公也(日置市)	故 新改 昭博
栗田 幸美(神子)	故 今園 秀徳
匿名希望 6 件	故 下大迫 忍

篤志寄付

2件

鹿児島県退職団体連合川薩地区協議会
鹿児島県職員退職者会川薩支部
宮田 春子

災害義援金受付(R7年9月末現在)

さつま町社会福祉協議会では、以下の災害義援金を受け付けております。

○令和6年能登半島地震災害義援金
○令和7年台風第12号災害義援金

○2025年アフガニスタン地震救援金
○令和7年8月6日からの大雨災害義援金

○令和7年8月6日からの大雨災害義援金(被災地全域)
○令和7年8月6日からの大雨災害義援金(鹿児島県内)

○令和7年台風第8号に伴う災害義援金
○令和7年トカラ列島近海を震源とする地震災害救援金

○令和6年9月能登半島大雨災害義援金
○令和6年能登半島地震災害義援金

○ウクライナ人道危機救援金
○バンクアラデシユ南部避難民救援金

○中東人道危機救援金

※最新の受付状況については、さつま町社会福祉協議会のホームページをご覧ください。



【車いすの貸出について】

さつま町社会福祉協議会では、高齢者や障がいのある方が、一時的に外出及び外泊される際に車いすが必要な場合、おおむね1ヵ月間を目安に無料で貸し出しを行っております。

お気軽にご相談ください。

さつま町社会福祉協議会
☎ (0996) 52-1123



【無料法律相談】

※事前に予約が必要です。

☎：(0996) 52-1123

相談員：弁護士

場 所：宮之城ひまわり館 相談室

日 時：毎月 第3木曜日（原則）

午後1時30分 ～ 午後4時30分

※1件が30分程度のご相談になります。

【心配ごと相談】

※予約は必要ありません。

相談員：さつまくらし・しごと

サポートセンター職員

場 所：宮之城ひまわり館 相談室

日 時：毎週木曜日

午前10時00分～12時00分

高齢者ふれあい・いきいきサロン「船木五反田サロン」の紹介



令和7年9月6日（土）に船木区子ども会と合同でレクリエーションと昼食会が開催されました。今回、初めての試みという事で、和気あいあいとした時間を過ごされていました。また、昼食会ではサロンの役員さん達の手作りカレーライスを皆で食べて、最後に船木区子ども会より、事前に制作していた手作りのビーズのキーホルダーとサロンの看板のプレゼントがありました。参加者の皆さんは「とても嬉しい」と声を弾ませていました。これからも船木区を盛り上げていきたいと話されました。



さつま町社会福祉協議会では、高齢者ふれあい・いきいきサロン等で活用できるレクリエーション道具の貸し出し（無料）を行っております。ぜひ、ご活用ください。

レクリエーション道具の貸出



社会福祉
法人

さつま町社会福祉協議会
さつま町ボランティアセンター

さつま町社協HP



- ・事務局（宮之城ひまわり館）
- ・福祉給食センター
- ・訪問介護事業所、訪問入浴介護事業所
- ・障害者訪問介護事業所、障害者訪問入浴事業所
- ・障がい者基幹相談支援センター
- ・権利擁護センター
- ・さつまくらし・しごとサポートセンター
- ・地域包括支援センター
- ・老人福祉センターいぬまき荘

- ☎ (0996) 52-1123 FAX (0996) 52-1148
- ☎ (0996) 52-1191
- ☎ (0996) 21-3603 FAX (0996) 52-0448
- ☎ (0996) 21-3603 FAX (0996) 52-0448
- ☎ (0996) 24-5077 FAX (0996) 52-4691
- ☎ (0996) 52-1865
- ☎ (0996) 52-2443
- ☎ (0996) 52-4690 FAX (0996) 52-4691
- ☎ (0996) 55-9055

この広報誌の発行には赤い羽根共同募金が使われています。

社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会